専門学校を紹介

将来を担う人材を輩出
東京YMCA国際ホテル専門学校

東京YMCA国際ホテル専門学校は、今年で創立81年を迎えた日本で初めて開校したホテル専門学校だ。総支配人からサービススタッフまで、あらゆる現場のリーダーとして卒業生が活躍し、ホテル・旅館業界からの信頼も厚い。

2017年度からは、1年制の「ホテル専攻科」が「ホテル旅館経営学科」としてリニューアルする。昨今のグローバル化に伴い、観光業においても外国人旅行客が急増。また、20年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定など、ホテル・旅館という産業が注目を浴びている。「日本で働きながらにして、世界を相手にするホテル・旅館の後継者・経営者育成の環境強化が主な目的」と同校。

カリキュラムはマネジメント、マーケティング、アカウンティングを基盤とし、管理理論と実務に特化した講義をラインアップしている。実践的マネジメントを中心に幅広い知識、実務を身につける。

実践的マネジメントが学べる少人数ゼミ

ゼミ授業では、グループワーク、双方向の形式で行い、事例研究のため課外授業も実施する。

生まれながらの後継者だけでなく、これらの舞台で活躍したい人たちが集い、1年間の学びを通して強靭なネットワークとしてつながる環境がここにある。ホテル業界が取り巻く次の時代を見据え、将来を担う人材を輩出することがYMCAの大きな使命であろう。

先人たちが守ってきた歴史と伝統を引き継ぎ、次世代のリーダーとしての自信を深める場として、この「ホテル旅館経営学科」は存在する。

国際的視野に立った教育
専門学校日本ホテルスクール

学校法人日本ホテル学院が運営する専門学校日本ホテルスクールの教育理念は、①礼と節を重んずる人間の育成②ホスピタリティ精神の体得と実践③理論と実技の一体化によるサービスの創造④国際的視野に立脚した人間の育成⑤広く社会に貢献する人間の育成―の五つ。卒業生はホテル・ブライダル・レストラン業界で幅広く活躍し、企業からの評価も高い。今年度も「帝国ホテル」や「アンダーズ東京」などの内定が続々と決定しているために、サービスから経営までの一貫した教育を実施している。

昨年には、英語専攻科の学生を中心に「ヤングスコールクラブジャパン」を発足させた。同クラブは、旅行会社、航空会社、ホテル、レストランなどの経営者・幹部などを会員とする世界的な民間組織「スコールクラブ」の傘下組織。内外の業界人との国際交流が目的という。

近年の訪日外国人客の急増に伴い、「高い語学力はもちろん、コミュニケーション力に優れた人材が求められている」と同校。言葉の壁を越え世界と日本をつなぐ「おもてなし」のプロを育成するため、英語専攻科は授業全体の75%以上を英語で行い、指導の多くはネイティブスピーカーによるもの。外資系ホテルの総支配人や在日海外大使による講義などユニークな特別授業も行う。

ヤングスコールクラブ　フィリピン・マニラでの交流会

希望者全員が参加できる「海外留学制度」などの充実も特徴で、訪日外国人客に対応できる人材や、世界で活躍できるホテリエを育成している。

卒業生の50%はJTB系
JTBトラベル&ホテルカレッジ

JTBトラベル&ホテルカレッジは今年で34年目を迎えた専門学校だ。

16年3月卒業生の希望者就職率は100%。日本人学生191人、外国人留学生33人が、観光、旅行、ホテル、ブライダル、運輸、空港などに就職した。

そのうちの50%はJTBグループに入社。33年間の累計では実に2731人がJTBグループに就職している。また、1年生の「総合旅行業務取扱管理者資格」の合格率は45・7%と全国平均の3・7倍。1年生の合格者数は82人で、全国の専門学校生合格者164人の半分に当たる。

コースは昼間部と夜間部に分かれている。昼間部には、主に旅行業界を目指す「国際観光ビジネス科」、ホテル・ブライダル業界を目指す「国際ホテル科」、留学生を対象とした「国際観光ビジネス訪日科」を設置。夜間部には、JTBグループの旅行関連部門やホテルで昼間働きながら夜に通学する「国際観光ビジネスデュアル科」と、大学や短大とのダブルスクールが可能な「国際観光ビジネス科」がある。

坂本教務部長

開設13年目を迎えた国際観光ビジネス訪日科の学生は、2学年合計で90人。中国、ベトナム、ミャンマー、韓国などアジアを中心に各国から来た留学生だ。訪日科以外のコースに在籍する学生も合わせると同校には119人の留学生が通う。急増するインバウンド客受け入れに最適の人材を育成している。

最近の傾向について、同校理事の坂本友理教務部長は「旅館に興味を持ち、就職を希望する学生が増えてきている」と話す。今年の2月には、JTB協定旅館ホテル連盟の協力を得て、旅館の若手経営者らによるパネルディスカッションと6施設の合同企業説明会を実施。すでに2人の内定者が出ているという。

グローバル人材を育成
大阪観光大学

大阪観光大学（大阪府泉南郡熊取町）は、「グローバル人材の育成」を基本姿勢に国内外における観光のプロフェッショナルを養成する日本初の「観光」を冠した大学だ。

同大学のメインである観光学部は、志望する業界や職種に合わせて、2年時に観光経営、観光文化と国際観光の3コースから選択。最終的には旅行やホテル・ブライダル、エアラインなど、専門分野に特化したゼミに所属し、卒業論文を作成。観光業界で活躍できる人物を目指す。

国際交流学部は、これからの国際交流を身につける学部で、日本文化を学び、学んだ知識を英語で情報発信する力を養う。語学や教養系を志望する学生には、他大学と異なり、おもてなしや観光といった注目のキーワードを学べるうえ、国家資格の国内旅行業務取扱管理者や総合旅行業務取扱管理者の資格講座を受講できるメリットもある。

昨年4月からは学内にキャリアセンターを開設。両学部の学生を対象にしたエアラインスクールも開講した。

エアラインスクールの様子

キャリアセンター長を務める中村真典教授は、日本航空で地上職、客室乗務員の他、訓練部教官や採用担当も務めた。中村教授が監修を行い、エアラインスクールの講師陣とともにきめ細やかな指導に当たる。

大学外の連携にも積極的で、泉州地域の観光活性化を目的に、大阪観光大学の学生が主体となって活動する「大阪観光大学泉州RUSHプロジェクト」や大阪の外食産業の経営者を招いての「外食産業論」、大阪観光大学併設の観光学研究所主催の「地域活性化セミナー」などの取り組みも行われている。

経済学部で観光を学ぶ
帝京大学

帝京大学の開学は1966年。今年で創立50周年を迎える。同大学は最も古くから観光教育をしていた大学の一つだ。経済学部観光経営学科の開設は06年4月。1万6千人が通う東京・八王子のキャンパスで観光を学ぶ学生は約600人いる。

旅行業法が改正され、同法の骨子が外客保護中心から日本人海外旅行客の保護へと大きく転換した1971年、帝京大学は法学部の中に観光講座を新設。経済学部、文学部の学生にも受講できるようにした。現在の観光経営学科は満を持しての開設だった。

金准教授

同学科の特徴は経済学部の中の学科であること。観光を学ぶために必要な経済、経営、法律などのさまざまな課目を幅広く履修できる。教授陣にはJTB、JALなど観光業の実務経験者もそろう。帝京大学の建学の精神である「実学」重視が貫かれている。

「世界最大規模の産業である観光業界で活躍してもらうための教育を行っている」。金振晩（キムジンマン）准教授はこう強調する。「観光業界で働くには、世界共通言語である英語の学習も重要。外国語を学ぶことで、相手とのコミュニケーション手段、そして情報収集の幅が飛躍的に広がる」。韓国出身の金准教授の視点はグローバルだ。「観光は国際交流に資する。多言語でコミュニケーションをとれる人材になってほしい」と話す。

同学科では、20人程度の小クラスの「演習（＝ゼミ）」を1年次から実施。きめ細かい指導の成果は、就職実績に如実に反映。15年度卒業生の42・9%が、近畿日本ツーリスト、ジャルパック、エイチ・アイ・エス、阪急阪神ホテルズ、リゾートトラスト、ANAエアポートサービスなどのサービス業に就職した。

東京YMCA国際ホテル専門学校
TOKYO YMCA COLLEGE OF HOTEL MANAGEMENT
『1年間で将来を担う ホテル・旅館後継者を育成！』

開校81年　その伝統と実績
＊＊＊ホテル専攻科＊＊＊
大学、短大、専門学校卒業（見込）者
または高卒後2年以上の実務経験者
○ホテル・旅館の後継者育成
後継者に将来必要な経営スキルを養う
○少人数制授業
少人数だからできるきめ細やかな授業
○実践的マネジメントを学べる
幅広い知識・実務・マネジメントを学ぶ
※基礎から実践的に学ぶ
2年制の「ホテル科」もございます。
TEL 03-3202-7480
ihs-info@tokyoymca.org
2017年度4月入学者 願書受付期間　（3月まで入学試験を実施しています）
＜推薦出願受付期間：2016年10月1日(土)～2017年3月15日(水)＞
＜一般出願受付期間：2016年11月1日(火)～2017年3月15日(水)＞
個別の学校見学は随時受付中！月～土曜日、10:00～17:00
YMCAホテル学校　検索
http://hotel.ymsch.jp
〒169-0051東京都新宿区西早稲田2-18-12

学校法人日本ホテル学院
専門学校 日本ホテルスクール
ホテル・ブライダル関連業界の未来を担う人材を育成

ホテル × ブライダル
Hotel Bridal
設置学科
国際ホテル学科（修業年限2年制）
●ホテル科 昼間部 夜間部　●英語専攻科 昼間部
●ブライダル科 昼間部 夜間部
国際ホテルマネジメント専科 夜間部
カナダ・オーストラリア留学制度あり
企業の皆様〈求人受付〉
〒164-0003 東京都中野区東中野3-15-14
☎03-3360-8231 mail:kyujin@jhs.ac.jp
日本ホテルスクール　検索

大学にはない学びで夢をつかむ
就職先のほとんどは本校での学びと
直結した「旅行・ホテル・観光業界」へ

JTB 感動のそばに、いつも。
学校法人 国際文化アカデミー
JTBトラベル&ホテルカレッジ
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨3-2-12
TEL.03-3910-5551㈹　FAX.03-3910-5152
●お問い合わせ時間　9:15～17:45（土日祝を除く）
昼間部
国際観光ビジネス科
国際ホテル科　●ホテル総合コース　●ブライダルコース
国際観光ビジネス訪日科（留学生対象学科）
夜間部
国際観光ビジネス科　●観光総合コース　●ホテルコース
国際観光ビジネスデュアル科　●観光総合コース　●ホテルコース
0120 FreeDial 0120-187-283
ホームページ http://www.jtb-college.ac.jp
【携帯電話】http://www.jtb-college.ac.jp/i【Eメール】jtc@jtb-college.ac.jp

日本発、世界人！
空港の近くで。とびきり楽しい学びを。
英語が苦手だった人も世界と交流できる
日本を学び、世界と交流する
国際交流学部
世界から注目される「日本人のものの考え方や生き方」などを英語力とともに培い、世界で活躍できる人になる。
日本を学び、世界を受け入れる
観光学部
21世紀は「観光の時代」、世界から注目されるツーリズム&ホスピタリティを学び、日本、そして世界の人々をもてなすスペシャリストになる。
観光スペシャリストになれる

オープンキャンパス日程　10:30▶15:00　自由参加、誰でも参加OK!
7/[日]17・8/[土]6・8/[土]20・9/[土]10
オープンキャンパス 10:30▶16:00 ＋関空&ホテルツアー 保護者参加可
7/[日]31・3/[土]2017年25
7/[月・祝]18 大学の通常授業を体験! ウィークディキャンパスビジット
入試のこと何でも相談してください! 保護者参加可
入試相談会 10:00▶15:00
9/[土]17・10/[土]29・12/[土]17
エアラインスクール開講!!
4年間を通じた実践トレーニングで航空業界の夢をサポート!
大阪観光大学独自の学内ダブルスクール制度です。
充実の奨学金制度
＜予約奨学生制度＞ 合格者全員に適用
対象はAO入試Ⅰ期、公募制推薦入試（専願）ほか
日本で初めての観光大学 大阪観光大学
〒590-0493　大阪府泉南郡熊取町大久保南5-3-1
入試広報課
TEL:072-453-8222　FAX:072-453-1451
URL　http://www.tourism.ac.jp
E-mail　nyushikoho@tourism.ac.jp

帝京大学 八王子キャンパス 経済学部 観光経営学科
Department of Tourism Management

幅広い教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識をあわせ持つ人材を育成します。
◆観光に関する幅広い分野を体系的に学べるカリキュラム
現代社会における観光の意義を理解し、観光商品の生産、流通、消費のメカニズムなど、観光に関する幅広い知識を習得できるカリキュラムを設定しています。
◆観光ビジネスの現場を想定した、実学に基づく多彩な専門教育
観光関連産業の実務経験豊かな教員陣をそろえ最新の事例に基づく演習や実習、実務研修など実効性の高い教育・指導を行います。
◆観光によるまちづくり、地域活性化に貢献する人材を育成
観光地の計画と経営、その枠組となる政策・法制などの教育・研究を通して、観光による地域の活性化やまちづくり、集客・交流事業に貢献できる人材を育成します。
オープンキャンパス2016
▸開催日
7/10（日）・8/7（日）・8/8（月）
8/26（金）・8/27（土）・9/25（日）
▸開催時間
10:00～16:00（受付時間15:30まで）
▸開催場所
八王子キャンパス
お問い合わせ先 0120-508-739
八王子キャンパス広報グループ
〒192-0395 東京都八王子市大塚359
資料請求先　※資料・送料ともに無料です。
電話によるお申し込み
帝京大学資料請求センター 0120-123361
※受付時間 9:00～22:00（土日・祝日・年末年始も受け付けております）
インターネットによるお申し込み
http://www.teikyo-u.ac.jp/documents
二次元バーコード対応機種にてご利用ください。